



インタビューの
記録から

週案簿を確認していくと、やろうとしている授業の様子が浮かぶような書き方をされている先生もいます。そのような例を生かして、学校全体の授業の質を高めるために、先生方に良い取組を紹介していきたいと思っています。

教員は授業が命。子どもたちの学力を向上させるために、テストの分析は大切です。その分析から、先生方が課題をつかみやすいように示していきたいと思います。

授業を公開することには、あまり積極的になれない方もいます。そこで、自分が率先して公開を行うことで、授業を改善していこうという意識を高めたいと思っています。

学校全体の学力向上を図りたい

そこで

週案簿の効果的な活用を図り、テスト分析や学習調査、校内研修と関連させて、日々の授業改善に努めましょう。

たとえば

週案簿の活用

- ・ねらいや内容だけでなく、子供の反応や授業の反省、改善点等を工夫して書いている先生の例を全体に紹介し、優れた活用法を広めていく。
- ・管理職だけでなく、教務主任も週案簿を確認することにより、先生方の状況を把握し、必要があれば助言していく。
- ・週案簿へのコメントは、ねぎらいの言葉とともに子供の姿が書けるように日頃から意識して先生や子どもを見ている。

テスト分析

- ・学力テストの分析では、その年度の達成度を確認するだけでなく、過年度との比較ができるようなまとめ方を示す。
- ・単元テストの結果について1学期分を観点別に数値化して先生方に示すことで、その後の指導に役立ててもらっている。
- ・家庭学習の実態調査をすることで、子どもたちや保護者の意識を高め、家庭学習の時間を増やすことができた。

授業改善

- ・研修主任と連携して、一人一授業を推進し、授業を見合う機会を増やす。また、授業の実施に当たっては、率先して授業を公開する。
- ・研修副主任の立場で、校内研修の体制づくりや推進に対して、主任をバックアップしていく。
- ・学校評価から個々の授業の課題を示し、全体の授業改善につなげる。



一人一人の授業改善から
学校全体の学力向上へ

教
頭

教
務
主
任

学
年
主
任

研
修
主
任